

〔奨励賞 社会文化部門〕

1. 氏名 なかむら・ひろみね
 中村 弘峰 氏
2. 年齢 40歳
3. 肩書 人形師
4. 住所 福岡市

※年齢は2026年11月3日時点



【受賞理由】

博多人形の伝統を引き継ぎながら、野球選手やアメフト選手らと五月人形を掛け合わせた「アスリートシリーズ」や、自然が人間の行いを見ているというメッセージを込めた緑色の目をした動物による「グリーンアイズシリーズ」など、現代的題材や表現に果敢に取り組み、伝統工芸の可能性を広げる試みが注目されている。

造形の力強さと優美さ、彩色の精緻さに定評がある作品には「人形は『人』の祈りを『形』にしたもの」という思いが込められている。また、博多祇園山笠の山笠人形だけでなく、福岡市の複合ビル広場内のモニュメント「大名の大狢犬」、同市のホテルロビーの壁画アート「プリンス・オブ・ジ・オーシャン」など、公共空間での伝統工芸の魅力発信にも尽力している。

【主な経歴】

2006年 第1回藝大アートプラザ大賞 大賞受賞。以後3年間で大賞2回、準大賞1回

2011年 東京藝術大学大学院 美術研究科彫刻専攻修了
人形師で父の中村信喬氏に師事

2013年 第60回日本伝統工芸展 新人賞

2014年 第49回西部伝統工芸展 日本工芸会賞

2015年 第50回西部伝統工芸展 福岡市長賞

2016年 第3回金沢・世界工芸トリエンナーレ コンペティション部門 優秀賞

2017年 伝統工芸創作人形展 in 金沢 中村記念美術館賞

2019年 第54回西部伝統工芸展 日本工芸会賞

2020年 九州芸文館トリエンナーレ 大賞

2021年 西部伝統工芸展 日本工芸会賞

2023年 福岡県文化賞 奨励部門
第70回日本伝統工芸展 朝日新聞社賞

2025年 福岡市文化賞

主な個展・グループ展は、2019年の「SUMMER SPIRITS」POLA MUSEUM ANNEX（東京）、2021年の「中村人形と太宰府天満宮」（太宰府天満宮宝物殿）など。博多祇園山笠 土居流の昇き山制作のほか、「古代力士像」（住吉神社、2016年）、「大名の大狢犬（福岡大名ガーデンシティ、2023年）」、「プリンス・オブ・ジ・オーシャン」（福岡プリンスホテルももち浜、2026年）などのパブリックアートも手掛ける。